

目指す将来像「地域における新しい挑戦により、持続的に経済が発展する高知県」の実現に向け、

第5期高知県産業振興計画スタート!

令和6年4月

計画期間
令和6年度～9年度
(4年間)

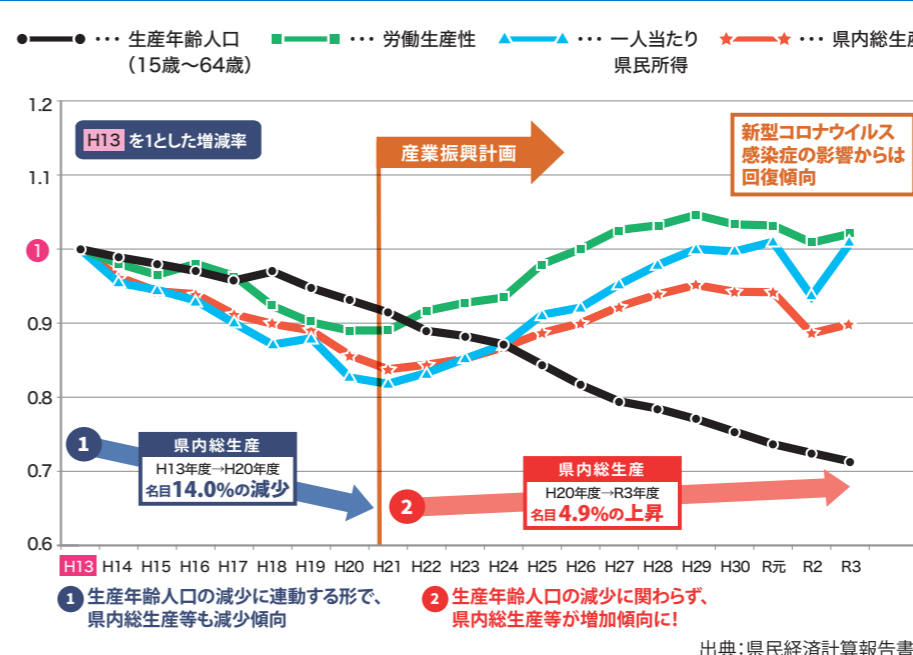
「高知県産業振興計画」をスタートして以降、多くの方々の地産外商などの取り組みにより、右のような成果が表れてきました。一方で、各産業分野の人手不足が深刻化しているほか、依然として物価高騰が続いています。加えて世界的なデジタル化の進展や、脱炭素に向けた動き、さらには急速な人口減少など、本県を取り巻く社会経済情勢は大きく変化しています。

そうした中で、県経済をさらに活気あるものとし、持続的な成長につなげていくためには、各産業分野の足腰をより強くすることに加え、経済成長の礎となる新たな価値を生み出し続けていくことが不可欠です。

そして、より多くの若者が本県に戻り、また、都会へ出ていなくても誇りと志を持って住み続けることができる高知を実現するためには、魅力ある仕事の創出をはじめ、各種の施策をさらに進化させていかなければなりません。

このため、「第5期高知県産業振興計画」では、これまでの「地産外商」に加え、新たな時代の潮流であるデジタル化やグリーン化などを通じて、新たな価値を生み出すための「イノベーション(変革)」を戦略の柱に据え、各分野の施策を抜本強化します!

県内総生産等の推移



主な経済指標は上昇傾向
H23年度→R3年度(10年間)

- 1人当たり県民所得 **17.2%増加**(全国12.8%)
[H23年度226.3万円→R3年度265.3万円]
- 労働生産性 **9.1%増加**(全国5.4%)
[H23年度608.2万円→R3年度663.5万円]

地産外商が大きく前進

- 食料品の輸出額 **約1.6倍**に増加
[R元年14.6億円→R4年23.0億円]
- 防災関連登録製品・技術の売上額 **約2.1倍**に増加
[R元年61.3億円→R4年126.3億円]
- 県外観光客入込数および観光消費額 **過去最高に!** [R5年472万人、1,290億円]

計画全体を貫く
目標

一人当たり県民所得※1を
4年後(R9)に280万円以上

▶ 10年後(R15)に全国中位(20位台)

※1 県民所得とは、県全体が得る所得の総額。個人の所得や企業の所得などを含んだ県経済全体の水準を表す指標の一つ。「一人当たり県民所得」とは、県民所得を総人口で除したものの。

1人当たり県民所得



戦略の柱

- 引き続き ①地産外商 本県の強みを生かして、活力ある国内外の市場に打
- NEW ②イノベーション(変革) 従来にない新しい製品やサービスの

って出る「地産外商」を強力に進めます
創出や、生産活動のプロセスの改善などにより、「新たな価値」を生み出します

①地産外商

地域資源を生かした「地産」の取り組みを強化するとともに、関西圏との経済連携を本格化するなど「外商」の取り組みをさらに強化します。

地域資源を生かした『地産』の強化

- 農業 優良農地の迅速な整備と担い手への農地集積の加速化
- 林業 高品質な製材品などの供給
- 水産業 養殖業の生産拡大に向けたパッケージ支援

『外商』の全国展開(関西圏との経済連携の本格化)

- 大阪・梅田のアンテナショップ(R6.7月開設)を核として、本県の食や自然などの魅力を多くの方にダイレクトかつタイムリーに発信

滞在型観光の推進

- 本県の魅力をじっくりと、たっぷり味わっていただく「どっぷり高知旅キャンペーン」の推進



グローバル化

県産品の輸出拡大や外国人観光客の増加などに向けた取り組みを充実させ、県経済の底上げを図ります。

県産品の輸出拡大

- 農水産物等 輸出品目やターゲット市場の拡大
- ものづくり 国内外の商社などとのマッチング

インバウンド観光の推進

- 定期便化に向けたチャーター便の誘致

外国人材の活躍推進

- MOU(覚書)締結先からの受入促進及び定着促進に向けた環境整備への支援

②イノベーション(変革)

生産性向上(省力化・高付加価値化)の後押し 地場産業 × デジタル 地場産業 × グリーン

デジタル技術の活用やグリーン化(脱炭素)を促進し、事業者の生産性向上を後押しします。

- 農業 IoT※2プロジェクトの推進とデータ駆動型農業による営農支援の強化
- 林業 ICT※3やデジタル技術、先端林業機械を活用するスマート林業の推進
- 水産業 情報発信システム「NABRAS」の普及拡大や産地市場のスマート化による水産物のデジタル化(高知マリンイノベーション)の推進
- 商工業 グリーン化を含む「製品開発」への支援

※2 IoT…「Internet of Plants」の略。作物の生体情報をインターネット上のクラウドに収集し、分析することにより、最適な環境制御を行い、収量・品質の向上などを図る仕組み。

※3 ICT…コンピュータを使った情報処理や通信技術の総称。

新たな価値を生み出す産業の創出

- 産学官民の連携により、次世代における本県の柱となり得る産業の創出に挑戦します。
- ヘルステック分野の新製品の開発やサービスの事業化を支援し、県外企業の誘致や雇用の創出につなげる「ヘルスケアイノベーションプロジェクト」の推進
- アニメーションの制作に関わる方や関連企業を本県へ呼び込み、雇用の創出や地域活性化につなげる「アニメプロジェクト」の推進



県経済の成長をしっかりと支える

人材の育成・確保

産業人材の育成

- 土佐まるごとビジネスアカデミー(土佐MBA)によるビジネスに関する学びの場の提供

各産業の担い手の確保

- 移住施策と連動した担い手の確保

多様な人材が定着・活躍しやすい環境整備

- 若者や女性、高齢者など多様な人材が働きやすい職場環境づくりへの支援

※上記以外にも多くの取り組みを強化しています

問い合わせ

県庁 産業政策課 TEL:088-823-9049



産業政策課HP

【お詫びと訂正】

令和6年5月号の「特集2(P.4～5)高知県元気な未来創造戦略」の内容に一部誤りがありましたので、お詫びして訂正します。(詳細はP.7情報ひろばページの左欄に掲載しております。)